

◎昭和 44 年度第 5 回理事会議事録

(44.10.22) 出席者：柳沢会長，尾之内，国分，米谷の各副会長，羽田専務理事，内田，小川，大久保，岡田，末沢，鈴木(秀)，田中，高橋，土方，平岡，南，毛利の各理事，大橋，川瀬の各監事。議事録署名理事の決定：柳沢会長，羽田専務理事，大久保理事。A. 報告事項：つぎの各項につき羽田専務理事より報告があり了承された；1) 会計報告。2) 刊行物頒布報告。3) 各種委員会その他報告。B. 協議事項：1) 財政審議会設置について；資料により羽田専務理事より「学会の財政問題を扱う委員会の設置案は，前回の理事会において検討された意見に従い，設置要綱案を作成したと説明。会の名称，会の性格と理事会との関係などについて意見があったが，会の性格は会長の諮問機関であり，会の名称を財政特別委員会とすることでこれを承認。2) インドの工学会から 50 周年祝賀会へ出席方招請について。3) 国土総合開発委員会設置について羽田専務理事より説明ののち協議したが次回理事会で検討することになった。4) 企画委員会の活動について；企画委員会の第 1 回から第 7 回までの議事録の概要などにつき仁杉委員長，羽田専務理事から説明があったのち種々意見の交換があったが，今後もつづけて検討することとなった。5) 土木学会 60 周年記念事業について；羽田専務理事から，事務局案はないが，記念事業についての案を述べられたいと要望したが，とくに意見はなく次回で協議することになった。

◎各種委員会

(1) 土構造物の設計標準に関する研究委員会第 4 回幹事会 (44.9.16) 出席者：関係者 14 名。議事：1) 第 3 回幹事会議事録の確認。2) 基礎構造物の設計標準の第 1 章基礎一般の原案について。

(2) 第 7 回企画委員会 (44.9.16) 出席者：仁杉委員長，ほか 15 名。議事：1) 水資源問題への土木分野の課題について。2) 「委員会のあり方，方針，調整」等について。3) 土木学会組織図について。4) 首都圏における交通問題，パイプライン等の委員会構想について。5) その他。

(3) 海洋開発委員会幹事会 (44.9.16) 出席者：本間委員長，ほか 6 名。議事：1) 文献収集について。2) 委員の追加について。3) 委員会の運営方針について。

(4) PC 工法小委員会フレッシュエー工法 (44.9.17) 出席者：国分委員長，河野主査，ほか 23 名。議事：フレッシュエー工法設計施工指針(案) 60 条～82 条の逐条審議を行なった。

(5) 海外活動委員会幹事会 (44.9.18) 出席者：太田尾委員長，ほか 15 名。議事：1) 前回委員会報告。2) 幹事会の活動方針について。3) 講演；マレーシアの経済開発について 萩原直之氏。

(6) 論文編集委員会第 1 部会 (44.9.18) 出席者：前田部会長，ほか 4 名。議事：1) 前回第 1 部会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 論文報告集の意義について。5) 査読者名簿について。

(7) 論文賞選考委員会(第 1 回) (44.9.18) 出席者：国分委員長，林副委員長，ほか 19 名。議事：1) 経過報告。2) 委員長の選出。3) 副委員長，部会長の選出。4) 幹事の指名。5) 論文賞選考委員会内規について。6) 募集要項の決定。7) 今後の日程について。

(8) 終局強度打合せ (44.9.19) 出席者：関係者 7 名。議事：土木構造物の安全性についての打合せを行なった。

(9) 沈埋トンネル小委員会 (44.9.19) 出席者：大平委員長，ほか 14 名。議事：OECD トンネル会議質問書回答の集計。

(10) 吉田賞選考委員会 (44.9.19) 出席者：国分副委員長，村田幹事長，ほか 9 名。議事：1) 委員長，副委員長の選出。2) 吉田賞選考委員会内規について。3) 吉田賞募集要項の件。4) 吉田研究奨励金募集要項の件。5) 日程について。

(11) 論文編集委員会部会長会 (44.9.19) 出席者：林委員長，前田副委員長，中瀬，銀治部会長，田島幹事長，ほか 3 名。議事：1) 各部会報告。2) 論文報告集第 172 号および第 173 号掲載原稿について。3) 討議原稿について。4) 部会割について。5) 論文集制度改正に関する経過および現状。6) 論文報告集の意義について。7) 査読者名簿について。

(12) 表彰委員会 (44.9.22) 出席者：柳沢委員長，長浜主査，ほか 8 名。議事：1) 土木学会表彰制度の概要説明。2) 副委員長，技術賞主査，功績賞主査，幹事の選出。3) 表彰委員会内規について。4) 論文賞選考委員会報告。5) 吉田賞選考委員会報告。6) 田中賞選考委員会報告。7) 土木学会賞募集要項の決定。8) 功績賞募集要項の決定。9) 今後の日程。

(13) 田中賞選考委員会 (44.9.22) 出席者：関係者 9 名。議事：1) 委員長，副委員長の選出。2) 委員会の構成。3) 委

員会内規について。4) 募集要項の決定。5) 今後の日程。6) 橋のレポートの件。

(14) プレキャストコンクリート杭に関する研究小委員会(第 2 回) (44.9.24) 出席者：国分委員長，ほか 11 名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 提出資料の説明。3) 乾燥収縮，クリープ試験の実施について。4) 場所打杭と PC 杭の比較。

(15) コンクリート委員会アルミナセメント小委員会(第 11 回) (44.9.24) 出席者：国分委員長，ほか 12 名。議事：1) 現場試験実施結果報告。2) 各社の今後の計画。3) 実験結果の報告。

(16) トンネル会議論文委員会都市トンネル分科会 (44.9.24) 出席者：西嶋委員長，ほか 2 名。議事：OECD トンネル会議質問書回答の集計。

(17) 沈埋トンネル小委員会 (44.9.24) 出席者：大平委員長，ほか 8 名。議事：OECD トンネル会議質問書回答の集計。

(18) 海外活動委員会幹事会 (44.9.25) 出席者：太田尾委員長，ほか 6 名。議事：1) 海外活動のあり方とその問題点について。2) 欧文年報の編集について。3) 契約・示方書について。4) 海外ニュースについて。5) その他。

(19) 昭和 44 年度第 2 回橋梁構造委員会 (44.9.25) 出席者：平井委員長，ほか 12 名。議事：1) 第 16 回橋梁・構造工学研究発表会開催について。2) 小委員会報告。3) 構造物の耐風性に関する第 1 回シンポジウム開催について。4) 関係学協会との連絡事項について。5) 委員会の運営ならびに委員会構成について。6) 論文賞選考委員会委員推薦について。

(20) 衛生工学委員会幹事会 (44.9.25) 出席者：関係者 5 名。議事：第 2 回衛生工学委員会運営につき打合せを行なった。

(21) 国際水質汚濁研究会議小委員会 (44.9.26) 出席者：関係者 7 名。議事：国際水質汚濁研究会議加入について打合せを行なった。

(22) 昭和 44 年度第 2 回水理委員会 (44.9.26) 出席者：林委員長，ほか 28 名。議事：1) 議事録の確認。2) I.A.H.R. について。3) 日本学術会議水理学・水力学研究連絡委員会について；① 混相流研究所について，② 水文学研究体制について。4) 水文学小委員会について。5) 第 14 回水理講演会開催について。6) 水理公式集改訂について。7) 論文賞選考委員会委員推薦について。

(23) 琵琶湖の将来水質に関する調査

小委員会第3分科会(44.9.27)出席者:関係者6名。議事:第3分科会の運営方針につき打合せを行なった。

(24) 第2回衛生工学委員会(44.9.27)出席者:寺島委員長,ほか17名。議事:1)衛生工学特集号について。2)小委員会活動について。3)衛生工学研究討論会。4)委員の追加。

(25) 国際水質汚濁研究会議小委員会(44.9.27)出席者:寺島委員長,ほか7名。議事:国際水質汚濁研究会議加入につき打合せを行なった。

(26) 「大学学部のカリキュラム」の座談会(大学土木教育委員会幹事会)(44.9.27)出席者:岩佐(京大),北郷(北大),嶋(埼玉大),西脇(武蔵工大),松本(東大)の各氏,奥村委員長,山口幹事長,ほか3名。議事:「大学学部のカリキュラム」についての座談会を開催し,各氏から意見等をうかがった。

(27) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会(44.9.29)出席者:寺島委員長,ほか15名。議事:1)昭和45年度の調査内容。2)汚泥の処分費用のアンケート調査。3)分科会の構成。

(28) トンネル会議論文委員会(44.9.29)出席者:伊吹山委員長,西嶋,大平の両主査,ほか8名。議事:OECDトンネル会議質問書の集計。

(29) 耐震工学委員会第5回常任委員会(研究会)(44.9.29)出席者:岡本委員長,久保副委員長,ほか17名。議事:1)前回議事録の確認。2)連絡事項。3)研究会;強震記録の特性について(伯野常任委員)。4)構造物の地震応答解析法の指針原案について。

(30) プレストレストコンクリート設計施工指針改訂小委員会設計分科会(44.9.30)出席者:猪股主査,ほか7名。議事:プレストレストコンクリート設計施工指針の改訂につき逐条審議を行なった。

(31) 海洋開発委員会(第2回)(44.10.1)出席者:本間委員長,ほか17名。議事:1)委員の追加。2)幹事会の経過報告と運営方針。3)文献の収集。

(32) 海外活動委員会幹事会(44.10.3)出席者:太田尾委員長,ほか14名。議事:1)幹事の担当部門の確認。2)講演;フィリピン事情について 浅野幸穂氏。3)その他。

(33) 文献調査委員会(44.10.3)出席者:新谷委員長,ほか8名。議事:1)会誌54巻12号登載抄録について。2)解説記事について。3)文献目録および担当雑誌について。

(34) トンネル会議論文委員会都市トンネル分科会(44.10.3)出席者:西嶋主査,ほか4名。議事:OECDトンネル会議質問書の集計。

(35) トンネル工学委員会打合せ(44.10.7)出席者:関係者3名。議事:Mun-chen 地下鉄技術者来日のための打合せ。

(36) 欧文論文集編集小委員会(44.10.7)出席者:林委員長,ほか2名。議事:1)経過報告。2)欧文論文集への投稿状況。3)欧文論文集の購読希望者について。4)編集作業について。5)その他。

(37) 終局強度設計小委員会幹事会(44.10.8)出席者:河野副委員長,ほか8名。議事:1)前回議事録の確認。2)終局強度に関する打合せ報告。3)CEBの基準の説明。4)せん断力に対する設計の比較。5)CEB-FIP基準におけるせん断の設計基準案について。6)CEB Bulletin information No. 70について。

(38) 論文集編集委員会第4部会(計画・測量)(44.10.8)出席者:鍛冶部会長,ほか2名。議事:1)前回第4部会(計画・測量)報告。2)査読報告。3)部会長報告に関連して。4)その他。

(39) トンネル会議論文委員会(44.10.9)出席者:伊吹山委員長,ほか7名。議事:OECDトンネル会議質問書の集計。

(40) 岩盤力学委員会第1分科会地質調査班打合せ(第9回)(44.10.9)出席者:関係者6名。議事:1)前回議事録の確認。2)地質調査の解説書について提出された原稿につき検討した。

(41) 空港舗装研究委員会幹事会(44.10.9)出席者:関係者8名。議事:1)現在までの経過報告。2)試験舗装について。3)試験舗装測定計画について。4)今後の運営計画。

(42) 視聴覚教育委員会選定映画審査会(44.10.11)出席者:鈴木副委員長,綾幹事長,ほか7名。議事:応募作品中「衛生工学」関係映画の審査を行ない「産業廃水と取り組む」「青空を守る技術」の2本を選定した。

(43) 終局強度に関する打合せ(44.10.13)出席者:関係者6名。議事:終局強度に関する打合せを行なった。

(44) 第17回原子力土木技術委員会(44.10.13)出席者:左合委員長,ほか13名。議事:1)第8回原子力総合シンポジウム開催について。2)第7回理工学における同位元素研究発表会開催について。3)原子力土木技術に関する新情報の提出とそれに関する討議。4)動力炉安全基準専門部会について。

(45) 論文集編集委員会第1部会(44.10.13)出席者:前田部会長,ほか10名。議事:1)前回第1部会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)部会長報告に関連して。5)その他。

(46) 海外活動委員会幹事会(44.10.14)出席者:太田尾委員長,ほか5名。議事:幹事の担当部門と今後の作業方針について打合せた。

(47) 第8回企画委員会(44.10.14)出席者:仁杉委員長,ほか15名。議事:1)国土総合開発(仮称)委員会の設置について。2)「電子計算機の活用と各種手法の取入れ」について。3)学会活動を改善するための組織について。4)各種委員会のあり方について。5)学会財政の改善について。

(48) 土木年鑑編集委員会主査幹事会(44.10.14)出席者:春日屋委員長,湯浅副委員長,ほか6名。議事:1)70年版登載口給選定の件。2)70年学域人名簿の件。3)70年図書目録,図書案内欄の件。4)その他。

(49) 土木計画学研究委員会幹事会(44.10.15)出席者:関係者11名。議事:1)水のフローの研究および討議。2)1)と交通のフローの交点の研究と討議。

(50) 土構造物の設計標準に関する研究委員会第5回幹事会(44.10.15)出席者:関係者15名。議事:第4回幹事会議事録の確認。2)基礎構造物の設計標準の第1章基礎一般の原案について。

(51) 大学土木教育委員会第9回幹事会(44.10.15)出席者:山口幹事長,ほか4名。議事:1)座談会「大学学部のカリキュラム(社会人から見た大学土木教育に対する提案)」の開催について。2)大学土木教育に関するアンケート。

(52) 論文集編集委員会第4部会(材料・施工)(44.10.16)出席者:関係者5名。議事:1)前回第4部会(材料・施工)報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)部会長報告に関連して。

#### ◎その他

(1) 昭和44年度岩の力学研究連合委員会第2回委員会(44.9.16)出席者:岡本委員長,ほか10名。議事:1)経過報告。2)国際岩の力学学会(I.S.R.M)について;① Council Meetingについて,② Rock Mechanics(英文定期刊行物)について。3)Rock Mechanics in Japan(英文)の作成について。4)岩の力学に関する各学会の活動状況について。5)力学研究連絡委員会(日本学術会議)報告。

(2) 構造物の耐風性に関する第1回シンポジウム第1回組織委員会(44.9.

19) 出席者：関係者 18 名。議事：1) 経過報告。2) 運営方法ならびに委員構成について；① 運営方法について，② 委員長および幹事の選出。3) 第 1 回シンポジウム開催について；① 計画概要および開催スケジュールについて，② 発表論文の募集について，③ 予算(案)について。

(3) 第 16 回風に関するシンポジウム運営委員会 (44.9.20) 出席者：関係者 4 名。議事：1) 開催期日および会場の決定。2) プログラムの編成。3) 特別講演および司会者について。4) 当日の運営方法について。

(4) 岩の力学研究連合委員会 第 3 回幹事会 (44.10.13) 出席者：関係者 8 名。議事：1) 国際岩の力学会 (I.S.R.M) について；① シンポジウム (ノルウェー) に関するアンケートについて。2) 岩の力学に関する各学会の活動状況について。3) Rock Mechanics in Japan (英文) 作成について。

## 支 部 だ よ り

### ◎東北支部

#### (1) 昭和 44 年度見学会開催

日時：昭和 44 年 10 月 21 日 (火)

場所：東京電力(株) 福島原子力発電所工事見学

行程：宮城県庁前広場出発 8.30～原子力発電所到着 11.30 頃～(昼食，見学 2 時間 30 分)～原子力発電所出発 14.00～仙台到着(解

散) 17.00 頃

参加人員：40 名

会費：会員 200 円(昼食 バス，その他)

(2) 技術講座 (44.11.12, 福島県蚕糸会館) 講師：2 名 参加者：169 名

(3) 映画会 (44.11.17, 仙台日立ファミリーセンター) 参加者：140 名

(4) 第 2 回幹事会 (44.11.20, 三越仙台支店食堂) 出席者：浅間幹事長，ほか 8 名。

◎関西支部  
(1) 琵琶湖周辺の諸問題に関する講演会 (44.10.24, 大津市厚生会館)  
共 催：土木学会関西支部，滋賀県建設協会

題目と講師：

- 琵琶湖および淀川の治水について  
建設省琵琶湖工事事務所長 渡辺 重幸
- 琵琶湖周辺の交通について  
京都大学教授工学部 佐佐木 綱
- 国鉄湖西線の建設について  
日本鉄道建設公団大阪支社 湖西線部第 2 課長 森野 亮宏

映 画：伸びゆく滋賀 16 ミリカラー  
25 分

参加者：181 名

(2) 第 1 回学生見学会 (日本万国博会場建設工事見学会) (44.10.18)

見学先：万国博覧会会場建設工事

参加者：99 名 参加費：100 円

(3) 関西支部 庶務担当 幹事会 (第 2 回) 出席者：関係者 4 名。

(4) 昭和 45 年度 全国大会実行委員会準備会総務・財政部会 (44.10.15, 西大阪防潮工務所) 出席者：野瀬支部長，岡田幹事長，ほか 18 名。

(5) 第 4 回幹事会 (44.10.21, 好文倶楽部) 出席者：岡田幹事長ほか 13 名。

(6) 第 2 回商議員会 (44.10.21, 好文倶楽部) 出席者：関係者 36 名。

### ◎西部支部

(1) 特別講演と映写会 (44.10.25, 九電ビル中ホール)

講演：耶馬台国論争について

西日本技術開発

地下資源調査所長 根中 啓和

映画：伸びゆく原子力発電

福島原子力発電所建設記録

(2) 新材料新工法発表会 (44.11.25, 明治生命ビル大ホール)

発 表：5 題

映 画：2 巻

出席記帳者：239 名

開会のあいさつ

土木学会西部支部長 長谷川盛一

砂袋マット工法

東亜港湾工業(株) 工務部長代理

片山 彬

低騒音杭打工法

富士製鉄(株) 土木技術部 樋口 靖明

合成鋼管

八幡製鉄(株) 鉄構事業部部長代理

福家 竜男

コンクリート混和・防水剤

ベストンの理論と実績

ベストン商事(株) 取締役社長

後藤 四郎

プラスチックネット「ネトロン」の応用

東京ポリマー(株) 開発部長

花房 鴻

映画上映

地下鉄複線シールド工法

大阪市交通局制作

犬山導水トンネル

ロビンス掘きく機工法

(株)熊谷組制作

## 編 集 後 記

今月号は昭和 44 年度の全国大会特集号となっております。特別講演としては，土木技術者として興味ある問題が土木学会会長柳沢米吉氏，岡本舜三教授，伊丹康夫氏により講演されました。この講演内容は出席できなかった会員諸氏にも大いに興味をもって読んで頂けるものと思います。また従来の講演会と同様に，部門講演の内容，各部門における学術講演の内容が総括報告の形で本号に掲載されており，各部門での動向がまとめられています。とくに，今年度の講演会は東京都千代田区平河町周辺の 4 会場に分散し，他部門の出席者との交流は懇親会だけという淋しい状態であったかと思えます。このことについては，講演会終了後の見学会の記事と写真が本号をなごやかなものにしていくと思います。なお，12 月号には例年のごとく昭和 44 年中に発行された学会誌と新しく改称された論文報告集の総目次が集録されており，研究と調査に大

いに活用して頂きたいと念願しております。

また今日より海外活動委員会でもとめる海外事情が設けられます。海外での工事が多くなる昨今参考になるものと思います。

今年は激動の一年であったと思います。とくに教育・研究上においては，全国的に大学紛争が発生し，教育制度の根本的な改革がせまられています。このほかに，国際通貨問題，資本自由化，沖縄返還問題等，土木屋としても見過すことのできない問題が続出した年といえましょう。昭和 45 年 3 月 (55 巻 3 号) には 44 年度のトピックスを特集することになっており，編集委員会において話題を整理中であり，興味ある特集号になると思います。ご期待下さい。最後に，本特集号には各講演者，総括報告者，および関東支部関係者のご支援によるところが多く，厚くお礼申し上げます。

会員の皆様，よいお年をお迎え下さい。(河村三郎・記)

土木学会誌編集委員

委員長	森 茂						
委員	阿部博俊	加藤正晴	神田創造	菊川哲士	齋田 登	齋藤健二郎	坂本健次
	沢田健吉	杉山好信	高尾孝二	富田 勇	豊島 修	島居敏則	新谷洋二
	西山友昌	丹羽俊彦	布目恵造	藤重邦夫	矢部正宏	山本弥四郎	吉田良和
	若木三夫						
	(北海道支部)	(東北支部)	(関東支部)	(中部支部)	(関西支部)	(中国四国支部)	(西部支部)
	五十嵐日出夫	福田 正	猪瀬二郎	河村三郎	井上頼輝	門田博知	彦坂 照
	高橋 毅	沼田 淳	小田純夫	松浦 聖	榎木 亨	藪本健作	永島永起
委員兼幹事	及川 陽	片山恒雄	渋谷祥夫	横山義雄			

会員の入退会について(昭和44.10.1~10.31)

入会	139名	(正47・学91・特1D・1)
復活	3名	(正)
退会	23名	(正17・学4・特1D・1 特2・1)
死亡	3名	(正)
転格	7名	学→正 4 正→学 3

特別会員の入退会

○ 入会				
	昭和44.10.30	特1D	鉦澤製品販売(株)高松出張所	高松市丸の内4番1号 徳寿工業丸の内ビル
○ 退会				
	昭和44.10.30	特1D	三信基礎工業(株)鹿児島営業所	鹿児島市小川町2-12 上町東映ビル3階
	昭和44.10.13	特2	福井工業大学図書館	福井市学園町20

会員現在数

名誉	正会員	学生会員	賛助	特級	特1A	特1B	特1C	特1D	特2	合計	前月比(増)
67	22002	6341	30	19	16	56	211	354	83	29179	(116)

(50音別)

正会員	久川 勉君	甲陽土木(株)土木部	昭和44.10.2	死去	30才
"	松田 一郎君	(株)大林組福山鋼管工事事務所	" 44.9.26	"	28才
"	山本 三男君	中国電力(株)取締役企画部長	" 44.10.10	"	57才

昭和44年12月10日印刷

昭和44年12月15日発行

土木学会誌 第54巻 第12号

印刷者 大沼正吉

印刷所 株式会社技報堂

東京都港区赤坂1-3-6

口絵写真印刷者 若林孟夫

口絵製版印刷所 朝若林原色写真工芸社

東京都港区芝金杉川口町20番地

発行者 羽田 廠

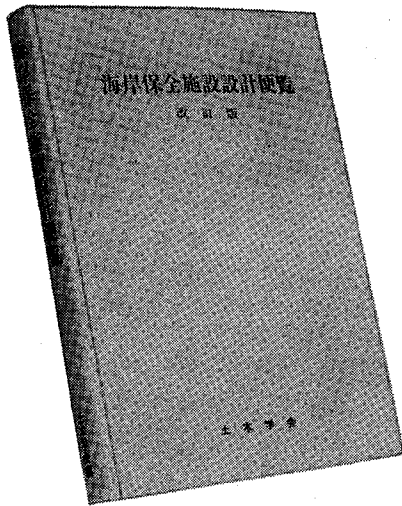
発行所 社団法人土木学会

東京都新宿区四谷一丁目

定価 250円(送料30円)

振替 東京16828番

電話(351)5130(編集直通)・5138・5139番



昭和32年以来、丸12年ぶりに全面改訂された決定版。36名におよぶ執筆者が、それぞれ得意な分野を手分けして執筆。とくに現場に役立つよう設計施工面に重点をおいて記述す。

B5判 304ページ上製

■定価 2300円

□会員特価 2000円  
(〒100円)

郵便番号 160

東京都新宿区四谷1丁目

電話 351-4131(直)

振替 東京16828

**土木学会**

土木学会海岸保全施設設計便覧改訂小委員会編

# 海岸保全施設設計便覧 改訂版

## 主要目次

### 第1章 海岸における水理現象

第1節 概論 第2節 波の概説 2.1 波の種類 2.2 波の発達 2.3 波の進行に伴う変化 第3節 深海波 3.1 深海波の性質 3.2 深海風波の推定法 第4節 浅海波 4.1 浅海の進行波の性質 4.2 屈折 4.3 回折 4.4 反射 4.5 重複波 4.6 海底摩擦 4.7 砕波 第5節 波力 5.1 重複波の波圧 5.2 砕波の圧力 5.3 砕波後の波の波圧 5.4 水中の物体に作用する波力 5.5 波力に対する捨石斜面の安定 5.6 波のうちあげ高 5.7 越波量 第6節 潮位 6.1 天文潮 6.2 気象潮 第7節 津波 7.1 津波の発生と伝播 7.2 陸棚上および湾内津波と津波の遡上 7.3 わが国での津波 第8節 流れ 8.1 海流 8.2 潮流 8.3 密度流 8.4 風および波による流れ 第9節 漂砂 9.1 概説 9.2 海岸地形と漂砂 9.3 漂砂量 第10節 飛砂 10.1 概説 10.2 飛砂量

### 第2章 海岸調査

第1節 気象観測 1.1 概説 1.2 風の観測 第2節 波の観測 2.1 概説 2.2 波高、周期の観測 第3節 漂砂の調査 3.1 概説 3.2 調査法 第4節 土質調査 4.1 概説 4.2 調査法 第5節 流れの観測 5.1 概説 5.2 観測法

### 第3章 設計法

第1節 概論 1.1 海岸工事概説 1.2 高潮対策 1.3 埋没および侵食対策 第2節 材料 2.1 アスファルト 2.2 鋼材 2.3 矢板 2.4 コンクリート 2.5 木材 2.6 石材 第3節 消波工 3.1 消波工の定義 3.2 異形ブロックの発生 3.3 異形ブロックの安定 3.4 消波工の特長 3.5 消波工の設計 3.6 施工、実施例 第4節 堤防と護岸 4.1 種類 4.2 位置 4.3 のり勾配 4.4 高さ 4.5 構造 4.6 例 第5節 突堤と離岸堤 5.1 概要 5.2 突堤 5.3 離岸堤 第6節 導流堤 6.1 河口閉塞 6.2 導流堤の機能 6.3 配置 6.4 構造と実例 第7節 養浜 7.1 概説 7.2 施工法の種類 7.3 計画上の注意事項 7.4 施工例 第8節 防潮水門 8.1 概説 8.2 計画上の基本事項 8.3 計画および設計指針 8.4 設計 第9節 特殊海岸工事 9.1 概説 9.2 海岸の排水工 9.3 水質の改良保全工 付表 索引 資料広告